

<報道発表資料>

カテゴリー:お知らせ

令和5年10月6日

新しいみそポテトをお披露目します！ ～県、埼玉女子短期大学、新井武平商店、みそぼてと本舗、 JTB 川越支店の連携で完成！～

(同時発表 秩父記者クラブ、川越新聞記者会、所沢記者クラブ)

秩父名物「みそポテト」は秩父を代表する郷土料理、B級グルメです。

本年2月に、埼玉県秩父地域振興センターと埼玉女子短期大学が、協力・連携協定を締結した際、学生から、新しいみそポテトを開発し、大学と連携している(株)JTB川越支店クリアモール店の冷凍自動販売機で販売したいとの提案がありました。

この度、秩父の老舗味噌屋である(有)新井武平商店が、学生と共同で試行錯誤を重ね、ヤンニョム(韓国のピリ辛調味料)風味を隠し味にした「やみつきピリ辛みそだれ」を新たに開発し、秩父でみそポテトを専門に製造するみそぼてと本舗(有)が、「やみつきピリ辛みそポテト」として販売することとなりました。

そのお披露目を、10月14日(土曜日)に川越まつりでにぎわう(株)JTB川越支店クリアモール店で行います。

また、(株)JTB川越支店クリアモール店では、12月2日・3日の秩父夜祭までの間、秩父月間と称して「やみつきピリ辛みそポテト」とともに、冷凍自動販売機で販売する物産を秩父地域にゆかりのあるもの限定し、店舗では秩父地域の観光パンフレット等の配布を行います。

○「やみつきピリ辛みそポテト」お披露目概要

日時：10月14日(土曜日)15時から

場所：(株)JTB川越支店クリアモール店

(川越市新富町2-11-4 マルキンビル1F)

出席者：埼玉女子短期大学国際コミュニケーション学科三ツ木ゼミナール生

三ツ木文浩 埼玉女子短期大学国際コミュニケーション学科 学科長

新井 藤治 (有)新井武平商店 代表取締役

新井 真 みそぼてと本舗(有) 代表取締役

芳野 忠司 (株)JTB川越支店 支店長

河原塚啓史 埼玉県秩父地域振興センター 所長

コバトン 埼玉県マスコット

※お披露目の後、埼玉女子短期大学生による揚げたてみそポテトの販売と、
冷凍自動販売機によるお土産用みそポテトの販売を行います。

(参考) コラボに参加した団体の概要

○埼玉女子短期大学  埼玉女子短期大学 

【JTB 川越支店クリアモール店での販売の提案、やみつきピリ辛みそだれの提案、共同開発】
日高市に所在する、商学科と国際コミュニケーション学科を有する短期大学。「企業に近いキャリア短大」というコンセプトを掲げ、マナーとホスピタリティを身に着けた、社会で輝く人材を輩出し、高い就職率を誇ります。令和5年2月に埼玉県秩父地域振興センターとの協力・連携に関する協定を締結し、秩父地域の観光・雇用などの地域振興に協力しています。



○(有) 新井武平商店

【やみつきピリ辛みそだれの共同開発、製造】

皆野町に本社、工場を構える昭和4年(1929年)創業の老舗味噌屋。およそ90年に渡り、厳選した素材と秩父の美味しい水を使い、こだわりの味噌を醸造しています。近年、自社の秩父味噌・醤油を使用した、みそせんべい・みそカステラ・たまり漬けなど関連製品の開発も行っています。



○みそぽてと本舗(有)

【やみつきピリ辛みそポテトの販売】

埼玉県秩父市に所在する日本で唯一の『みそポテト専門メーカー』。秩父にある小さな工場
で、みそポテトひとつひとつを手作業で丁寧に製造しています。2009年には「第5回埼玉B級
ご当地グルメ王決定戦」において、みそぽてと本舗のみそポテトが見事優勝しています。



○株式会社 JTB 川越支店 感動のそばに、いつも。

【クリアモール店前での川越まつり時の販売、冷凍自動販売機での販売、秩父月間の実施】

埼玉県西部地区の地域活性化に向けた様々な取り組みを行っております。

世界農業遺産に登録された「富の川越芋」のPR及び冬の川越の課題解決を目的とした自主イベント「コエド芋パーク」の実施や観光庁による公募案件への取り組みなど埼玉県西部地域における新たな交流の創造に向けて貢献して参ります。

○埼玉県秩父地域振興センター

【全体調整、広報等】

● 問い合わせ先

秩父地域振興センター 観光振興・産業労働担当 池田
電話：0494-24-7624 E-mail：t2417214@pref.saitama.lg.jp